

■増貼用モラサン

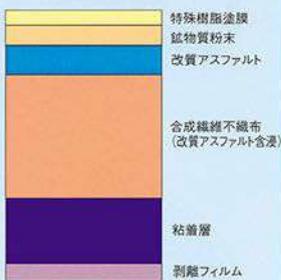
| 名称 | 巾mm | 長さ |
|----------|-----|----|
| モラサン200T | 200 | 20 |
| モラサン250T | 250 | 20 |
| モラサン330T | 330 | 20 |
| モラサン400T | 400 | 20 |
| モラサン500T | 500 | 20 |

●モラサン2号タック付のスライスもの



表面に特殊樹脂を
施しているため
より安全な作業が可能！

モラサンAD
1m×15m・15㎡ 厚1.2m/m

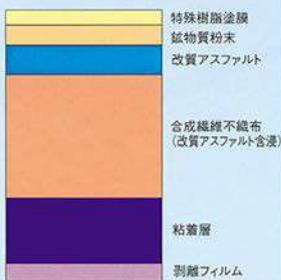


裏面に粘着材を施し、仮止め用ステーブルを使用する必要がありません。耐久性や止水性に優れ、緩勾配(2寸5部以上)や防水性が強く要求される現場に最適です。



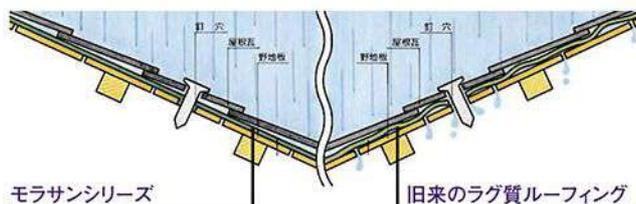
粘着層の接着力が強いので
強風などの風圧にも
心配がありません！

モラサン2号
(タック付)
1m×20m・20㎡ 厚1.2m/m



モラサンADの粘着材を高品質に変更することで耐久性を高めています。モラサンシリーズの最上位に位置する優れた製品です。

●各種の厚さは別注品もあります。ご相談ください。



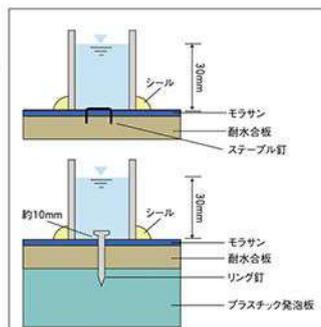
モラサンシリーズ

旧来のラグ質ルーフィング

釘穴シール性

ルーフィングは、ステーブルや釘などにより数多くの穴が開けられており、釘穴シール性が悪いとこれら穴より漏水を起こし家の耐久性を著しく下げます。

モラサンシリーズでは、改質アスファルト(ゴムアス)を用いることにより釘穴シール性を高め家を漏水から長期にわたり守ります。



図のように30mmの水頭までパイプ内に色水を入れる。24時間静置後、貫通釘を通した漏水の有無を確認する。貫通釘を通した漏水が認められない場合は、水を取り除き、更に24時間静置し、釘穴部分の下の状況を確認する。漏水が認められないとは以下の1)および2)を満足した場合をいう。

- 1) 10個中8個以上、下地が濡れていないこと。
- 2) 貫通釘を通して下地裏面に漏水しないこと。

風対策

今までは、ルーフィング施工時、突風でルーフィングが風にあおられ破れて飛散することがありました。

しかし、モラサンシリーズは合成繊維不織布を全ての製品に使用することで、破れにくくなり飛散防止に効果を発揮します。



低温時の作業性向上

特に、冬期コーナー部の施工で製品を折り曲げると、今までのルーフィングでは気温が下がるに従って、割れたり、亀裂を生じたりすることがありました。モラサンシリーズは、改質アスファルト(ゴムアス)を用いることにより低温時でも亀裂や割れを生じ難くしています。

高耐久性

モラサンシリーズは、高い耐久性とシール性を持つ製品として開発され、その耐久性は従前のアスファルトルーフィング940と比べると2倍以上の耐久性を持ちます。

便利な接着性!

緩勾配の屋根やALC板の野地などには、粘着層付モラサン・ルーフィングが最適です。釘穴シール性の良好はもちろん、仮止めタッカー釘も不用になっています。剥離フィルムをはがすだけで接着し、軟化スレや風圧による飛散の心配がまったくありません。特にALC野地の場合は下地の動きに対する追従性に優れているのが特長です。



高性能下葺材「モラサン」シリーズ